

1 研究主題

子どもや学級の成長を目指した指導方法の研究
～小学校・中学校が連携した指導を目指して～

2 はじめに

中学校進学という「壁」を乗り越えられずに、辛い思いをしている生徒が多くいると聞く。たとえば、小学校の一人の担任から、中学校の教科担任に代わり、宿題の出し方も教科毎でまちまちとなり、戸惑っているうちに時間が過ぎていく。これ以外にも環境の変化は多岐にわたる。特別支援学級の児童生徒にとっては、私たちが考える以上にストレスになっている事であろう。小学校・中学校が連携をとり不要なストレスを取り除くことができないものであろうか。個別の支援計画や指導計画を有効に活用しながら、小学校・中学校が連携した指導のあり方を求めていきたい。

3 研究経過

(1) これまでの取り組み

特別な支援が必要な子どもの自立・将来の就労を考え、どのような力をつけていけばよいのか検討し平成28年度より3年計画で「小牧市共通」のチェック表を作成・活用する研究を進めてきた。28年度は、全国の実践資料を基に、チェック表づくりに取り組み、小学校から中学校に進学する児童のみならず、1年ごとの成長の様子や、成長を促していきたい項目をわかりやすく一覧表として作りあげた。29年度は特別支援学級の児童生徒全員についてのチェック表を作成した。30年度はそのチェック表をいかした指導の実践に取り組んだ。

(2) 本年度の取り組み

指導上の問題点等をもう一度掘り起こす1年と位置づけて、各校の日頃の実践に学び、指導計画の立て方、個別の支援計画など様々な視点から見直しを行った。そのために、小中学校が一緒に研究をする機会と小中学校がグループを別にして研究をする機会を持つこととした。日々の実践の中から問題点を掘り起こすことで今後、小学校・中学校が連携して子どもや学級の成長を目指していけるよう指導方法の研究を行った。

4 研究の概要

(1) 研究会

ア ブロック別実践報告会について

市内の小中学校合わせて25校を5ブロックに分け、年間で各学校1つ以上の実践レポートを作成し、児童生徒の実態や指導の工夫・問題点について報告会を行った。全体会では、各ブロック長が協議内容の要約を発表し、他ブロックの協議内容を共有した。さらに、毎回、一宮東特別支援学校・春日台特別支援学校の先生方を講師として招き、各ブロックの話し合いや全体会で指導・助言をしていただき、研修を深めた。

イ 小中別実践報告会について

市内の中学校と小学校を5つの班に分けて、小中別の課題・問題点について各校資料を持ち寄り検討した。特に中学校は、進学を見据え、各校の通知表を持ち寄り、表記等の情報交換を行うことができた。

(2) 研修会(10月8日)

小牧市障害者自立支援協議会から話を頂き、共催で「支援が必要な子どもの性教育に関する研修会」を開催し、日本福祉大学准教授 伊藤修毅^{なおき}氏を講師として招いた。大切なことでありながら、指導のしにくい分野であり、特に男の子の指導に難しさを感じている指導者が多く、保護者任せになっていることが多い。今回の研修会では、異性(同性も?)とは、片手の距離は離れると言う指導に代表される「禁止すること」で男女間のルールを教える指導について「満員電車に乗れなくなる」とか、愛着形成が遅れてくる子にとって、他者との「ふれあいの機会を奪うことにならぬのでは」とのいうこれまで思ってもみなかった視点からの問題提起など、研修会ではわかりやすい事例を紹介していただき示唆に富む研修会となった。

5 今後の課題

各校の実践を改めて学び合うことで、指導の「ポイント」「勘どころ」に気づくことが多かった。紹介された各校の実践は、すぐに取り入れることができるものが多く、また、他校の実践をとおして、自身の指導上の問題点等を再認識することができた。また、障がいのある児童生徒に「人権」「生き方」を含めた性指導を積極的に考え、実践していかなければならないことを改めて考えさせられた。

今年度の研究を通して、さらに小学校・中学校が連携して子どもや学級の成長を目指してしていけるように指導方法の研究を行っていきたい。

ブロック別実践報告会発表一覧

	実践発表校	発表内容
第一 回 報 告 会	小牧西中学校	卒業生AとBについての指導をふりかえって
	北里中学校	国語の力を伸ばす指導について
	光ヶ丘中学校	道徳 友達を大切にする心
	桃ヶ丘小学校 大城小学校 陶小学校	個別の支援計画を各校で持ち寄って ～児童の実態と実践～
	味岡中学校	作業学習に前向きに取り組む生徒を目指して
第二 回 報 告 会	村中小学校	小学校・中学校が連携した指導を目指して ～グループ活動・話し合い活動～
	三ツ瀨小学校	教具について 今年度新しく購入して使ってみました
	北里小学校	4クラス合同時間の活動報告
	応時中学校	道徳授業の実践
	篠岡小学校	音を感じて音を楽しむ「音楽」
	陶小学校	授業参観日に校外学習での校区探検の発表
	桃陵中学校	進路指導
	味岡小学校 岩崎中学校	通常学級との交流を通しての成長 指先訓練 器具を使ったトレーニング
第三 回 報 告 会	小牧小学校	特別支援学級算数科学習指導案
	小牧原小学校	小牧原小学校特別支援学級経営
	米野小学校	衝動性の強い知的障がい児に対する教育的支援
	小牧南小学校	音楽・コンピュータの授業について
	篠岡中学校	日常の生活に役立つ数学の力を伸ばす指導について
	大城小学校	子どもや学級の成長を目指した指導の実践
	一色小学校	一色小学校実践報告
第四 回 報 告 会	小牧中学校	小学校から中学校へ ～進学時の引き継ぎ～
	小木小学校	支援計画の書き方・指導計画について
	光ヶ丘小学校	子どもや学級の成長を目指した指導法の研究 【実践報告】音楽・道徳
	桃ヶ丘小学校	子どもや学級の成長を目指した指導法の実践 ～ジャガイモ掘りと親子でこふきいもづくり・運動会に向けて～
	本庄小学校	実践報告「ゲームに依存しがちな児童への指導」

ブロック別実践報告会発表一覧 (小中別実践報告会)

	実践発表校	発表内容
第一 回 小 中 別 報 告 会	三ツ渚小班	保護者との懇談について ～個別支援計画～
	米野・北里小班	道徳の授業の効果的な進め方 指導要領における道徳の位置づけ
	篠岡小班	教育課程（年間カリキュラム）について 国語の授業はどうしてる
	大城小班	通知表の検討 意見交換
	味岡小班	宿題の出し方
	中学校班	通知表の検討 意見交換 道徳の授業の進め方
第二 回 小 中 別 報 告 会	三ツ渚小班	通知表について ～各学校の通知表について報告～
	米野・北里小班	「チェックシートの実態について」
	大城小班	道徳の実践について 道徳授業実践方法
	味岡小班	味岡小（タブレットの活用法を考える）
	中学校班	三年生の進路希望状況・進路決定の経過について